

2018年原水爆禁止国民平和進行(さいたま市北区)

7月20日に国民平和進行・さいたま市北区集会在北区役所正面玄関前広場で12団体約60名の参加で開催されました。集会終了後、旧大宮警察署横まで元気に行進しました。



司会: 笠原さん(左下)、主催者あいさつ: 児玉さん

児玉さんからは「平和進行60周年、核兵器禁止条約採択1年目という節目の年」「早い時期から実行委員会を結成して運動を訴えてきた」「8月6日の世界大会に平和の意志をつなげよう」と挨拶しました。

来賓あいさつ: 新井区長、神田市議(右上)

新井区長「さいたま市は平成17年12月21日に平和都市宣言を制定した」

神田市議「国際署名で核兵器禁止条約を世界に波及させ、新しい流れを世界の隅々まで広げよう」



参加団体から(左から、常泉寺に原爆の火を灯す会、さいたま地区労、植竹・大砂土九条の会)

- ・常泉寺に原爆の火を(蛭間さん): 9月2日に24回目の「広島・長崎の火を囲むつどい」を開催するので参加を。
- ・さいたま地区労(佐藤副議長): 3000万人署名は7万筆目標で現在45600余と多くの組合が参加している。
- ・植竹大砂土九条の会(生澤さん): 賛同人は区内に300人くらいで区外の人もある。9月24日の総会を開催する。



・今年は、行進前にみんなで「青い空は」「そんな町を」を埼玉合唱団と一緒に合唱しました。

・さいたま市北区集会上には国交労組大宮国道分会も3回の実行委員会にも参加しながら当日を迎えましたが、西日本豪雨の災害派遣などへの対応のため、1名だけの参加となりました。